

～チャレンジ体カパワーアップ事業～

近年の子どもの体力低下傾向を踏まえ、大分県では、子どもが積極的に外遊びやスポーツに親しむとともに、生活習慣の改善を図り、健康でたくましい大分っ子を育成するため、子どもの体力向上に向けた具体的な取り組みを推進しています。

体力低下の原因

- 子どもの外遊びの減少やスポーツの重要性の軽視
- 運動をする子としない子の二極化傾向
- 生活の利便化による運動機会の減少
- 時間、空間、仲間の減少
- 子どもの生活習慣の乱れ

体力低下が体に及ぼす影響

- 意欲、気力の低下 → 精神面への影響
- 肥満や生活習慣病 → 健康面への影響
- 大脳活動との関連 → 学力向上への影響

体力向上実践校の取り組み



体育学習の充実



親子スポーツ大会



生徒会による掲示活動

チャレンジ体カパワーアップ事業の実施

●体力向上実践校(小学校12校、中学校6校)の指定

【3年間：H20～H22】

実践校では、学校教育活動全体を通じた体力向上の取り組み及び家庭や地域と連携した特色ある取り組みが行われています。

《体力向上実践校》

宇佐市立佐田小学校	豊後高田市立香々地小学校	中津市立中津中学校
国東市立旭日小学校	姫島村立姫島小学校	日出町立日出中学校
大分市立明野北小学校	大分市立登野小学校	大分市立城東中学校
佐伯市立松浦小学校	佐伯市立吹小学校	佐伯市立鶴見中学校
竹田市立都野小学校	竹田市立直入小学校	豊後大野市立清川中学校
玖珠町立古後小学校	日田市立三芳小学校	日田市立東部中学校

●子どもの体力向上推進フォーラム(H20.11.11開催)

子どもの体力の現状や基本的な生活習慣確立の重要性についての理解とともに、学校・家庭・地域による子どもの体力向上のための総合的な取り組みがより一層推進されることを目的に開催しました。

子どもの体力向上推進フォーラム



基調講演



運動プログラムの紹介



シンポジウム

～おおいたジュニア育成事業～

競技団体と連携し、次代の「チーム大分」を担う本県手づくり選手の育成に取り組んでいます。

○平成20年度指定競技(23競技)

- ・陸上
- ・競泳
- ・飛込
- ・水球
- ・シンクロナイズドスイミング
- ・サッカー
- ・テニス
- ・ボート
- ・ホッケー
- ・バスケットボール
- ・セーリング
- ・ウエイトリフティング
- ・自転車
- ・ソフトテニス
- ・卓球
- ・相撲
- ・フェンシング
- ・ラグビーフットボール
- ・山岳(クライミング)
- ・アーチェリー
- ・空手道
- ・なぎなた
- ・スキー

【ホッケー競技の様子】



有望選手491名を「平成20年度育成選手」として指定し、指定証を交付

定期的な
合同練習会

優秀指導者
による指導

強化合宿

県外遠征

一貫指導体制による
ジュニア選手の育成を支援

【相撲競技の様子】



目指せ!未来の
トッパスリート

子どもたちの夢と未来を応援します。